富	Щ		県												
市	区	BŢ	村	置されている女	間1 員のうち、防災・危 女性職員の状況を 和3年12月31日3	教えてください。	問2 令和3年1月1日から令 和3年12月31日までの 間に、職員に対し、「男 女共同参画の視点から の防災」をテーマにした が修・訓練を1回以上実		男	女共同参画の視点から	問2- 5の研修・訓練を実施。 (あてはまるも ※問2で「はい」答:	けるにあたり、どのよう; のに全て〇)	な取組を行いましたか?	?	
			•	総数 (人)	女性数 (人)	比率 (%)	施しましたか?	する女性の視点~男 女共同参画の視点	する女性の視点」実 践的調査プログラム (令和3年5月)を教	③ 研修・訓練の企画から実施まで、男女共 同参画担当部局と前 場が連携して取り組 んだ。	または男女共同参画	防災·危機管理担当	⑥ 女性職員への参加 勧奨(広報、声がけ 等)を行った。	⑦ その他	⑦の内容
舟	橋		村	2	0	0.0	いいえ								
Ł	ф		町	1	0	0.0	いいえ								
入	善		町	5	0	0.0	いいえ								
南	砺		市	5	0	0.0	いいえ								
富	Щ		市	10	0	0.0	いいえ								
射	水		市	5	0	0.0	いいえ								
小	矢	部	市	4	0	0.0	いいえ								
朝	B		町	14	5	35.7	いいえ								
氷	見		市	5	0	0.0	いいえ								
滑	JII		市	3	0	0.0	いいえ								
砺	波		市	3	0	0.0	はい							0	各種団体が開催する男 女共同参画についての 研修会に防災担当者が 参加する。 (国立女性教育会館主 催研修会等に参加)
立	Ш		町	3	0	0.0	いいえ								
高	岡		市	6	0	0.0	いいえ								
魚	津		市	4	0	0.0	いいえ								
黒	部		市	4	1	25.0	いいえ								

富	Щ	県																	
市	Ø	町村		地方防災会議の		3 長を含む)につい 月31日現在)	て教えてください。	•	問3-1 地方防災会議に女性委 員を増やすための取組 をしていますか?				地方防災会議に	問3- 女性委員を増やすため (あてはまる: ※問3-1で「はい」?	にどのような取組を行 もの全て〇)	っていますか?			
			防災会議委員 の総数 (人)	男性委員数 (人)	男性割合 (%)	女性委員数 (人)	女性割合 (%)	設置していない		① 防災会議の委員に 関する条例を改正し た。	② 5号委員について、 庁内職員を任命する 際には、職位に関わ らず積極的に女性職 員を登用した。	指定公共機関又は 指定地方公共機関	自主防災組織を構 成する者又は学識 経験のある者のう	織(部会等)や実質 的な事務を担う幹事	⑥ 委員を公募し、女性 を積極的に登用し た。	⑦ 専門性を有する女性 の人材リストを作成 し、関係団体への女 性委員の推薦を要 請した。	女共同参画の視点 の重要性についての	⑨ その他	③の内容
舟	栖	村	20	19	95.0	1	5.0		いいえ										
Ł	市	BŢ	24	23	95.8	1	4.2		いいえ										
λ	š	BŢ	35	30	85.7	5	14.3		I‡LV									0	・町内在住の女性筋災 士を登用した ・連合婦人会など女性 が代表を務める団体の 代表を委員に任命した
南	枥	市	33	30	90.9	3	9.1		i‡l\							0		0	市長が認める者である 第9号委員として女性を 積極的に登用した。
2	Ш	市	44	42	95.5	2	4.5		いいえ										
射	水	市	36	34	94.4	2	5.6		いいえ										
小	矢		35			3	8.6		はい				0						
朝	B					3	6.8		いいえ										
氷	見					4	11.8		はい							0			
滑	Ш						6.5		いいえ										
婚	波	市	40	37	92.5	3	7.5		I‡ιν									0	災害時に実働的に動く ことができる女性防災 士の育成を積極的に要配 成者に配慮した体制の 構築など、女性視点だき 防災会議等をいただき 防災会議等で協議し、 防災分策について強化 している。
立	Ш	町	24	20	83.3	4	16.7		いいえ										
高	[2]	市	66	57	86.4	9	13.6		はい									0	委員の中に女性団体を 含めている。
魚	*	市	30	26	86.7	4	13.3		いいえ										
ж.	部	市	40	36	90.0	4	10.0		いいえ										

富	Ш	県																								
市	区町		関4 これまでに地域防災計 耐や避難所運営に関す る指針(手引き、マニュ アル、ガイドラインを含	地域防災計画にあたり、男	女共同参画の視	問4―1 関する指針(手引き 点を取り入れるたる (あてはまるもの; で「はい」と答えた	かにどのような取 全て(O)	ガイドラインを含む)の作成 は種を行っていますか?		避朝	所運営に関する	告針(手引き、マニ	問4―2 ニュアル、ガイドラ・ (あてはまるもの	(ンを含む) に次の	項目が記載され	ていますか?		避難所達	営に関する指針	手引き、マニュア	ル、ガイドラインを	問4―3 含む)に男女共同 (あてはまるもの	参画の視点を含	慮して、下記の設	隣の設置が記述さ	されていますか?
			む)の作成・修正にあ たって、男女共同参照 の視点を取り入れるた めの取組をしています か? (令和3年12月31日時 点)	女共居命軍部	部局や男女共 同参画センター の役割を位置づ	ワークショップ の音目立義を	④ その他	④の内容	① ブライパシーの 確保	② 情報の伝達、コ ミュニケーション の確保	(3) 妊産婦、乳幼児 を持つ女性へ の支援	④ 避難所内での 託児所の設置	⑤ 自宅で病人、障 害者、高齢者して どの世話族へ 支援	やセクハラ防止	⑦ 避難所運営へ の女性の参照 の推進	(B) その他	窓の内容	更衣室	役利室	③ おむつ替えス ベース(大人 用、子ども用)	(4) トイレ(男女別、 多目的)	(5) 間任切り	干し場	(ア) 簡易調理施設 (調乳や離乳 食・介護職の調 理等のため)	(8) その他	窓の内容
舟	橋	村	いいえ						0	0	0				0						0	0				
±	市	Bj	いいえ																							
λ	*	Bj	いいえ						0	0	0		0	0	0			0	0	0	0	0				
南	蒌	市	いいえ						0	0	0			0	0			0	0	0	0	0				
富	山	市	はい		0				0						0											
射	*	市	いいえ						0		0							0	0		0	0	0	0		
小	矢 部	市	いいえ						0	0	0		0	0	0			0	0	0	0	0	0			
朝	B	107	いいえ																							
*	見	市	いいえ						0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0		
滑	Ш	市	いいえ						0	0								0	0	0	0	0				
46	波	市	ižtv			0	0	子育で防災ハンドブック 作成時に、関係部署等 (女性防災計、保健師 保育士、健康セター 等)の女性の意見等を 取り入れた。	0	٥	٥		٥	0	0			0	0	0	٥	0	0			İ
立	Ш	By	いいえ						0	0	0		0	0	0			0	0	0	0	0				
高	图	市	はい			0			0	0	0			0	0			0		0	0	0	0	0		
20.	28	市	はい			0			0	0	0				0			0	0	0	0	0				
	部	市	はい	0					0	0											0					

富	山		県										
市	区	⊞Ţ	村		:	現時点(令和3年	12月31日時点)で	貴市区町村が主]5 として常備備蓄し もの全て〇)	ているものについ	て、教えてください	١	
			-			女性	用品			若者(女性)		妊産婦	
			•	① 生理用ナプキン	② おりものシート	③ サニタリーショー ツ	④ 防犯ブザー/ホ イッスル	⑤ 中身が見えない ゴミ袋	⑥ 女性用下着(各 種サイズ)	① 女児用下着(発達段階ごとに適したサイズ、形態のもの)	① 妊産婦用下着	② 妊産婦用衣類	③ 母乳パッド
舟	橋		村										
Ł	市		町	0									
入	善		町										
南	砺		市	0	0				0	0			
富	山		市										
射	水		市	0									
小	矢 音	部	市	0									
朝	日		町	0									
氷	見		市	0				0					
滑	Ш		市						0				
砺	波		市	0									
立	山		町	0				0					
高	畄		市	0									
魚	津		市										
黒	部		市	0									

富	Щ	県	1																				
市	K	町村								現時点(令和3年12月31 E	日時点)で貴市区時(あ	問5 打村が主として常行 てはまるもの全て	前備蓄しているも 〇)	のについて、教え	てください							
							乳幼児用品								介護用品					外国人(女性)		<i>#</i>	共通
			① 粉ミルク(アレル ギー用含む)又 は液体ミルク	(2) 枕やケッション (授乳用毎に数 個)、授乳用 ケーブ・バスタ オル等(ストー ルでも可)	3 乳幼児用飲料	④ 哺乳類・人工乳 音・コップ (ファイン) 対乳用にップ 可)・消毒用・洗浄 剤・洗浄器具・割 りばし	(5) 湯沸かし器具・ 煮沸用鍋(食用 と別)	⑥離乳食(アレル ギー対応食を含む)	団 田・スプーン	(8) 乳児用紙おむ つ(各種サイ ズ、丼)、おむり 用ビニール袋	多 おしりふき	① 大人用紙おむ つ(各種サイ 大女性用、カ 大大力、おもっ 用ビニール袋	② 尿取りパッド(女 性用、男性用)	③ おしりふき	(4) 介護食(おか ゆ、とろみ食、と ろみ剤)	(5) 簡易トイレ・据置 式洋式トイレ	⑥ 防犯ブザー/ ナースコール	⑦ 義歯洗浄剤	スプーン・フォーク	(2) ストール	(3) 宗教上の理由 に関わらず食べ られる食べ物	① ブライパシーが 十分に保護され る間仕切り・パ ーティション	(2) 足腰が悪い人 のための寝具 (段ポールペッド 等)
舟	橋	Ħ	0		0	0			0	0		0				0						0	
Ł	市	町								0		0	0									0	0
λ	ě	Bj	0							0		0	0			0						0	0
南	硼	市								0		0	0									0	0
Ż	Ш	市	0							0		0				0						0	
射	水	市	0									0	0			0							0
小	矢	部市	0			0	0	0		0		0			0	0					0	0	0
朝	В	町								0		0										0	0
氷	見	市	0		0	0				0	0	0		0								0	0
滑	Ш	市				0			0			0				0			0			0	0
砺	波	市	0					0		0		0			0							0	0
立	Ш									0		0				0						0	0
高	图	市	0			0				0	0	0		0	0	0					0	0	
魚	*		0			0				0		0			0	0						0	0
黒	部	ф	0		1	0	1	0	0	0	0	0		0	1	0			1		1	0	0

山	県								
区	町 村	上記の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認(棚卸し)について備蓄計画等で定めていますか?	問5—2 これまで物資の備蓄に あたり、男女共同参画 の視点を取り入れるた めの取組をしています か?	物資の備		(あてはまるもの:	全てO)	組を行っています	·
		(令和3年12月31日時 点)	(令和3年12月31日時 点)	① 物資の準備の際にガイドラインの「備蓄 チェックシート」を活用した。	② 物資の準備の際に 女性職員や男女共 同参画部局の職員 が参画した。	対応できない事態が 生じることを想定し、 女性、乳幼児等が必要とする物質を のため、角庫業関係 運送業者等の関係 団体や企業との協定	備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストック・非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベン	⑤ その他	⑤の内容
橋	村	はい	はい				0		
市	町	はい	はい	0					
善	町	はい	いいえ						
砺	ħ.	はい	はい			0	0		
山	ıt.	いいえ	いいえ						
水	†	はい	はい				0		
矢 音	部市	はい	はい			0	0		
日	町	いいえ	いいえ						
見	ħ.	はい	はい	0		0	0		
Ш	ħ.	いいえ	いいえ						
波	ħ.	はい	はい			0	0		
Щ	町	いいえ	はい			0			
畄	市	いいえ	いいえ						
津	市	いいえ	はい				0		
部	T.	はい	いいえ						
	区格布普砺山水	医 橋市 善硕山水 部 日見川波山岡津	Text	図 町 村	図 町 村	図 町 村	図 町 村	図	図

富	山	ļ											
市	区	† †	財間6 これまで自主防災組織 への女性の参画を促す ための取組をしています か? (令和3年12月31日時		問6- り女性の参画を促すたる (あてはまるも ※問6で「はい」と答:	かにどのような取 5の全て○)		問7 これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか? (令和3年12月31日時	地域6	(問7―1 き画するためにどのようなあてはまるもの全て〇) 「はい」と答えた場合の。		いますか?
			点)	① 自治会長や自主防 災組織の男性リー ダーに対し、男女共 同参画の視点の重 要性についての理解 促進や啓発を行っ た。	② 女性による自主防災 組織の形成を支援し た。	③ その他	③の内容	点)	① 女性を対象とした防 災リーダー養成講座 を実施した。	② 男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの 防災講座やセミナーを実施した。	災訓練を実施した。 もしくは、防災訓練に	④ その他	④の内容
舟	橋	ŧ	いいえ					はい				0	女性による防災士有資 格者の養成
Ŀ	市	Ħ	」 いいえ					いいえ					
入	善	Ħ	いいえ					いいえ					
南	砺	ī	はい	0		0	自主防災組織へ女性防 災士の資格取得推薦を 積極的に促した。	í±u				0	各種講習や防災訓練に 女性の参加者を増やす よう自主防災組織へ促 した。 南砺市防災こころえ隊 (防災土組織)への女性 参加を積極的に促した。
富	山	Ī	ī いいえ					はい		0			
射	水	ī	ī はい			0	防災資格取得のための 補助制度の活用や、地 域振興会への呼びかけ	はい				0	防災士連絡協議会に女 性役員を設けた
小	矢 吉							いいえ					
朝	B	Ħ						いいえ					
氷	見	ī	はい	0				はい			0		
滑	Ш	ī	ī いいえ					はい				0	女性の防災士の指導に よる防災訓練を実施した
砺	波	ī	はい	0				はい	İ	0	0		
立	山	Æ	いいえ					いいえ	İ				
高	岡	ī	ī はい	0		0	自主防災組織に対し、 女性防災士の育成を呼 びかけている。	はい		0			
魚	津	Г				0	自主防災組織に対して、 県防災士養成研修への 女性組織員の積極的な 参加を依頼した	いいえ					
黒	部	ī	はい	0				いいえ	1				

富	ı	Ц	県													
市	区	町		問8 令和3年1月1日から令 和3年12月31日までの 間に、災害対策本部が 設置されましたか?	災害対策本	部において、男女共同 (あては	問8—1 参画の視点から まるもの全て○) と答えた場合の∂		たか?	令和3年12	月31日時点において、	災害対応業務に参画 (あては:	問9 する女性職員・男性職 まるもの全て○)	員に対する支援	対策を行っていま	:すか?
					画担当部局の長、又	部組織(避難所対策	③ その他	③の内容	④ 特にしていな い。		② 庁舎内で一時的に 子どもを預かるため の場所、人材を確保 している。	③ 民間の保育事業者 や介護事業者等と子 どもや要配慮者等の 一時預かりに関する 協定を提携してい る。	④ メンタルヘルスケア を行っている。	⑤ その他	⑤の内容	⑥ 特にしていない。
舟	- 1	喬	村	いいえ												0
Ł	i	т	ĦŢ	いいえ												0
入	-	善	町	いいえ												0
南	1	诟	ф	いいえ												0
富		Ц	市	いいえ												0
射		水	市	はい	0											0
小	矢	部	市	いいえ									0			
朝		B	町	いいえ												0
氷		見	市	はい		-			0							0
滑		III	市	いいえ												0
砺		波	市	はい	0	-				-						0
立		Ц	町	いいえ												0
高		岡	市	いいえ												0
魚	,	#	市	いいえ												0
黒	i	部	ф	はい					0	_						0

富	Д	1 1	i c																
市	K	町 :	寸 問10 令和3年1月1日から令 和3年12月31日までの 間に、避難所が開設さ れましたか?				避難所の開設	(あ	問10—1 男女共同参国の視 てはまるもの全て はい」と答えた場	(O)	行いましたか?				在宅避難、車中		問10一 定避難所以外の3 の取組を行いま (あてはまるもの)で「はい」と答え	i難者について、男女共同 したか?	参画の視点から
				シートルを活用	② 避難所の運営 にあたる職員に 「避難所チェック シート」の活用 を周知した。	③ ブライパシーの 確保を行った。	要配慮者への配慮を行った。	⑤ 女性の視点を 踏まえたトイレ・ 入浴施設の設 置を行った。	⑤ 女性に対する暴 力の防止・安全 確保の取組を 行った。	⑦ 避難所の運営 体制に女性が 参園するよう配 慮した。	® 女性、男性、育 児・介護を行う 世帯等の多様 なニーズの把握 を行った。	⑨ その他	⑨の内容	側 特にしていな い。	① 女性、男性、育 児・介護を行う 世帯等の多様 なニーズの把握 を行った。	② 女性用品、乳幼 児用品等の物 資や食料の提 供を行った。	③ その他	③の内容	争にしていない。
舟	梢		す いいえ																
Ł	т	1	け いいえ																
λ	善	-	け いいえ																
南	砌	1	0.0%																
富	Ш	1 1	ち いいえ																
射	水	. 1	ち はい			0	0												0
小	矢	部	ち いいえ																
朝	В		け いいえ																
氷	見	. 1	fi itiv	0	0	0	0												0
滑	JII	1	が いいえ																
砺	波		f itiv			0											-	避難者が少数であった ため取り組む必要が無 かった。	
立	Ш		け いいえ																
高	2	1	が いいえ																
魚	津	1	が いいえ																
黒	部	5 1	ち いいえ																

富	山	県												
市	K	町村	問11 令和3年1月1日から令 和3年1月31日までの 間に、復興対策本部が 設置されましたか?	復興対策本	部において、男女共同	まるもの全て〇)		たか?	₹(の他、復旧・復興にあた	問11—2 とり、男女共同参画の社 (あてはまるもの全	見点からの取組を て〇)	行いましたか?	
				① 復興対策本部の構成員に女性を配置した。	② 復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担 当部局、男女共同参 画センターの職員を 配置した。	③ その他	③の内容	後にしていない。	① 復興計画の策定に 向けた委員会等にお いて女性委員の割合 を増やす等、女性の 参画を促した。	② 復興計画委員会の 下部組織(分科会) に女性の参画を促し た。	③ 生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	④ その他	④の内容	⑤ 特にしていな い。
舟	橋	*	いいえ											0
上	市	田	いいえ											
入	善	Ħ	いいえ											
南	砺	ī†	いいえ											
富	Щ	7	いいえ											
射	水	7	いいえ											0
\]\	矢	部市	いいえ											
朝	日	田	いいえ											0
氷	見	त	いいえ											0
滑	Ш	ī	いいえ											
砺	波	ī†	いいえ											
立	山	田	いいえ											
高	岡	ī†	いいえ											
魚	津	त	いいえ											
黒	部	ī†	いいえ											